

【女子】

△1回戦

長崎商 13-3 謙早商
準々決勝 女子

城南

向陽 9-0 岐女

壱岐商 6-3 佐世保商
九州文化学 7-0 謙早商
佐世保東翔

壱岐商

佐世保東翔

△準決勝

長崎商 8-0 向陽
九州文化学 10-0 岐商

△決勝

長崎商 3-1 九州文化学
園

長崎商 吉田が初回に殊勲打



【女子決勝、九州文化学園ー長崎商】1回裏長崎商2死満塁、
吉田が左前へ先制打を放つ =佐世保市東部スポーツ広場

互いに何度も好機をつくった九州文化園との決勝は結果的に初回の3点が勝負を分けた。2死満塁フルカウントから、昨季も出場していた吉田がフルで粘って左前へ。「厳しい場面だったけど、いい流れを持つてこよう」と強気でいた。二走の本塁クロスプレーで捕手が後逸し、一気に一走まで生還した。

ただ、その後は耐える展開となり、春の大舞台に向けて課題も残った試合。自身も第2、3打席に好機で凡退した吉田は「悔しい。勝たけど、まだ成長できる」と慢心はない。溝口監督は「やりがいのある冬になりそう」とチーム力の底上げに意欲を示していた。

○…女子の長崎商は昨年、準決勝で九州文化学園との延長タイブレークの激戦を制した後、決勝で精彩を欠いて向陽に敗れた。この日は準決勝で向陽に大差で雪辱を果たすと、決勝も集中力を切らさずV奪回。溝口監督は「若いチームがしのいで勝てたことは評価したい」とうなづいた。